

第3回美術館のあり方検討委員会の開催結果について

第3回美術館のあり方検討委員会の会議記録

会議名	第3回美術館のあり方検討委員会
開催日時	平成20年1月23日(水)13時30分～15時30分
開催場所	高松市美術館3階 会議室
議題	(1) アンケート調査結果の報告 (2) 委員からの意見集約結果概要説明 (3) 塩江美術館について (4) 美術館の効率的な運営について (5) その他
公開の区分	公開 一部公開 非公開
上記理由	
出席委員	池田委員, 小橋委員, 佐伯委員, 藤沢委員, 藤原委員, 古川委員, 三谷委員
欠席委員	妹尾委員
傍聴者	なし
担当課および連絡先	高松市美術館美術課 823-1711

会議要旨	
(1) アンケート調査結果の報告	H19.11.28～12.12に実施した市民アンケートの調査結果を事務局より説明
(2) 塩江美術館について	委員から提出された「塩江美術館に関する意見」について事務局より説明
(3) 美術館の効率的な運営について	委員から提出された「美術館の効率的な運営に関する意見」について事務局より説明 委員からの提案 ア 思い切った転換をするのは今しかない。 イ 短期的な施策、中期的な施策の取り組み。 ウ 美術館の「オンリーワン」を打ち出すべき。例えば讃岐漆芸等充実したコレクションなど。 エ あり方委員会の提言は高松市の政策(まちづくり計画等)と方向性を合わせるべき。 オ 高松市美術館は充実したコレクションを持っているので、見せ方を工夫する必要がある。

(5) その他

ア 提言の骨子について次のとおり確認した。

市民に親しまれ魅力ある美術館づくり

美術館の効率的運営

中期的視点に立った指針の策定

骨子をもとに素案を作成し、次回(第 4 回会議)で提言案をまとめる。